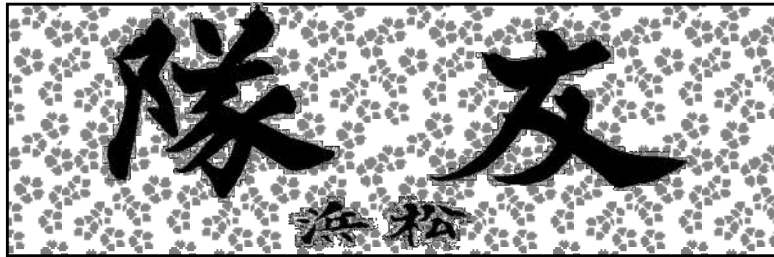


浜松支部理念



助仕力 互奉協



発行所:公益社団法人 隊友会 静岡県隊友会 浜松支部
発行責任者:新田 満
編集責任者:春名 正徳
題字:寺 阪 光 男
E-mail:taiyukai.hamamatsu@gmail.com
ホームページ:http://taiyukai.or.jp/wordpress/

浜松支部定期総会の「ご案内」

令和4年度浜松支部定期総会を左記のとおり開催いたします。
コロナの蔓延により開催を中止する事態となった場合は別途ご連絡いたします。
なお、役員・理事の減少に伴う負担軽減のため、これまで一部の方にご送付していただいた招待状については当分取りやめとさせていただきます。
「隊友はまつ」のご案内とさせていただきます。
何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- 一日時 令和4年6月26日(日) 午前11時00分
二 場所 クラウンパレスホテル
三 行事次第 「総会」 11時00分
四 出欠はがき(委任状)
お手数ですが、同封のはがきにて、令和4年6月10日(金)までに所要事項をご記入の上、投函頂きたくお願い申し上げます。
五 その他
ご不明な点は、お近くの役員までお問合せ下さい。

令和4年度浜松支部活動年会費の納入のお願い

令和4年度浜松支部活動年会費の振込用紙を折り込みしましたので、令和4年5月末日までに振り込みをお願いいたします。
また、振り込みの際は振り込み用紙に氏名等の記入漏れがないよう注意願います。
※前納の方には振込用紙は折込していません。
※特別会員の方には、郵送のご案内したとおりです。

会費のお問い合わせ先

会計担当

村上 富美

438-2214

喜寿の喜び



長田 正 隊友

昭和20年12月19日生まれ

喜寿を迎えることができ、これまで公私において支えてくれた多くの皆さんに感謝の気持ちで一杯です。
また、明治生まれの父が亡くなった年齢でもあり、親父に並んだと言う意味でも一つの節目を迎えた思いです。

私は、富山の豊かでない農家に次男として生まれ、田園地帯でのんびりと育ち、中学・高校時代はアマチュア無線三昧(機器製作が主体)といった生活でした。
近年流行のパソコンやロボットといったところでしようか。
そして高校卒業後は、好きな電気関係への就職を考慮しておりました。
これを聞いた叔父(神戸で貿易商をしていた)から、「世の中を、より深く広く理解できる人となれ」との

指導、否叱責を受け、進学を目指すことになりました。
こんな経緯から、防大・自衛隊へと進むこととなりました。
私にとつて最も大きな転機であったと思います。
自衛隊での特技は、「操縦・飛行運用」で、戦闘機、早期警戒機(E-2C)部隊や司令

部等の勤務が、主なものでした。この間の転勤回数、特に家庭を持った後にあつては、8回。決して多い回数ではないと思いますが、地域の人たちと交流を含めて楽しい思い出が多いのは、社交的な妻に助けられたことが大きいと思っております。
定年退職後1回目の就職は、5年余りの勤務でした。社長の指導方針は、「公私に亘る人脈作りと健康管理に、ゴルフは必須のもの。」ということ

で、週に4・5回の練習場通いでした。ここでは、ゴルフばかりでなく、資本の構成・出向社員・委託契約等々複雑な企業運営の一端を学んだように思います。
2度目の就職は、小企業の営業や管理部門を12年間担当しました。当時は、バブルの終東やローマン・ショツクの時期で、経済活動の縮小は、如何ともしがたく幾つかの夢を阻まれた辛い思いがあります。しかし、上司や同僚、更には取引先に支えられた厳しい中にも充実した時間を過ごせたと感謝しております。さて、定年後に始めたゴルフも、それなりに楽しんでおりましたが、腰痛のため67歳の頃に残念ながらドクター・ストップとなりました。最近、高丘区画整理事業で整備された歩行者専用道路や公園での散歩、庭の手入れ、野菜のプランター栽培等々ささやかですが楽しい毎日を過ごしております。
これまでの77年を思い起こし、気の向くまま書いてみました。これからも健康に留意し、感謝の気持ちを忘れず過ごしたいと思います。

成田 光明 隊友

昭和21年1月18日生まれ

今回、喜寿の依頼を頼まれましたが、文書を書くことが、苦手なので、引き受けるか、悩みました。昭和、平成、令和と、過去として来ましたが、次の年号は何かなと思いつつ生活をしていきます。私は、熊本県天草郡で生まれ、その後は山口県で育ちました。浜松が故郷と感じる日々です。昭和39年航空自衛隊防府南基地入隊し、3ヶ月の教育課程を終了後、浜松南基地第二術科学校武器弾薬課程を終了しました。珍しい、見た事ない工具、拳銃、爆弾、ロケット、機関銃、ミサイル等の整備に苦戦しました。第1

航空団整備補給群装備隊武器小隊に配属になりました。F-86F戦闘機搭載の12.7ミリ機関銃整備、地上での標的射撃(ハーモ)、移動訓練(千歳、三沢、築城)等での射撃、3ポンド爆弾、2.75インチロケット弾、12.7ミリ機関銃の整備に大変苦労しました。昭和46年2月頃F-86も用廃となり、機種転換するが悩み、ソフト部の部長に相談し職

の部長に相談し職転の決断をいたしました。悩んだ末に衛生職を選択し、岐阜病院看護科に入校する事になりましたが、医学用語、人体構造、名称等が理解出来ず、臓器等が漢字で書けない、読めない日々でした。2年間の学生長としての苦労もありましたが、先輩に助けられ資格試験に合格し卒業することが出来ました。卒業後は、1空団基地

喜寿の喜び

の部長に相談し職転の決断をいたしました。悩んだ末に衛生職を選択し、岐阜病院看護科に入校する事になりましたが、医学用語、人体構造、名称等が理解出来ず、臓器等が漢字で書けない、読めない日々でした。2年間の学生長としての苦労もありましたが、先輩に助けられ資格試験に合格し卒業することが出来ました。卒業後は、1空団基地



絵: 小原 豊 隊友



鈴木 和加恵 隊友

昭和21年1月21日生まれ

平成十八年に退官し、無事に喜寿を迎えることが出来ました。現在、地域の人たちのお役に立てるのならば、民生員としての見守り活動をしておりません。老人会にも入会し、周りの人々からは、「わかえさん」、「わかえさん」と呼ばれると、ついつい、うれしくなり、あちこちと顔を出してはおしゃべりに花を咲かせています。独り住まいの

お年寄りには、なんせ、お話が一番好き、一方的に昔ばなし、自慢ばなしを始めます、そんな話をじっくり聞いてやるのが、私の仕事です。趣味として書道。この道は四十三年に入隊した当時より、自衛官の野口 稔先生のご指導のおかげで今も継続しています。墨のかけを漂わせ、無言に筆を動かす時の充実感はとても他では味わえませんが、近くの子どもたちと共に楽しくお稽古ができる日々感謝しております。また、三幕自衛隊の俳句誌「枳の芽」の俳句も佐藤陸前子先生のご指導を毎月賜りな

隊友の訃報

峰澤 脩次 隊友
(元空自 1術校)
令和4年4月7日
ご逝去
4月9日
通夜
4月10日
告別式

会員名簿の修正版の配布

会員名簿の修正版(令和3年度版)を配布します。平成30年6月発行の会員名簿の修正をお願いします。
個人情報ですので、取り扱いには十分注意をお願いします。

編集後記
コロナにロシアのウクライナ侵攻、北朝鮮からのICBM、中国の動向も見逃すことができません。毎日の平和な日々が脅かされているばかりか、ガソリンの高騰、食料品の高騰、生活まで脅かされていますが、暖かくなってきましたので、体を動かして健康な毎日を過ごしたいですね。

浜松支部行事予定

◎一水会：6月1日、7月6日、8月3日
18:30～
浜松市農村環境改善センター
※ 役員の方は必ずご参加下さい。



<http://taiyukai.or.jp/wordpress/>

支部の会勢

数字で見る支部活動
(R3.7.6現在)
★実勢会員数：414名
正会員：384名
特別会員：30名
★「隊友はままつ」発行部数：600部
手配り：122部
メール便：289部
基地内配布：189部

会員募集